

特集／バスキュラーアクセス—トラブルを少なくするために

1. バスキュラーアクセスの現状 川西 秀樹（土谷総合病院）
2. いつバスキュラーアクセスを作製するか？ 花房 規男（東京女子医科大学血液浄化療法科）
3. バスキュラーアクセスを成功させるために術前に必要なこと
布川 雅雄（杏林大学医学部付属病院心臓血管外科）
4. バスキュラーアクセスと心機能 鵜川豊世武（東京医科歯科大学未来指向型集中治療医学講座）
5. バスキュラーアクセス作製のアルゴリズム 池田 潔（池田バスキュラーアクセス・透析・内科）
6. AVF の適応と問題点 宮田 昭（熊本赤十字病院腎センター）
7. AVG の適応—実践と工夫 丸井 祐二（聖マリアンナ医科大学腎泌尿器外科）
8. 動脈表在化の適応と問題点 室谷 典義 他（JCHO 千葉病院腎センター）
9. 長期留置カテーテル留置法の適応と長期ケア
肥田 徹 他（埼玉医科大学総合医療センター腎・高血圧内科/血液浄化センター）
10. バスキュラーアクセスと超音波診断 春口 洋昭（飯田橋春口クリニック）
11. VAIPT（vascular access interventional therapy）法 土井 盛博（広島大学病院透析内科）
12. 透析シャントの末梢血管および中心静脈に対するステント留置
堀田 祐紀 他（心臓血管センター金沢循環器病院循環器内科）
13. バスキュラーアクセスによる合併症とその対策
 - (1) 術後合併症（狭窄など） 今 裕史 他（KKR 札幌医療センター外科）
 - (2) 感染症 前多 香 他（地域医療振興協会東京北医療センター感染対策室）